

1		点
〔問 1〕	$\frac{\sqrt{6}-4}{3}$	5
〔問 2〕	$\frac{-5 \pm \sqrt{13}}{2}$	5
〔問 3〕	$x=2, y=11$	5
〔問 4〕	$\frac{7}{72}$	5
〔問 5〕 解答例		5

2		点
〔問 1〕	$-\frac{1}{2}$	6
〔問 2〕	$y = \frac{5}{9}x$	7
〔問 3〕 解答例	【 途中の式や計算など 】	12

2点 P, Q の座標は,
 $P\left(\frac{5}{t}, t\right), Q\left(t, -\frac{1}{3}t^2\right)$ である。
 線分 PQ の中点の y 座標が -3 であるから,
 $t - (-3) = -3 - \left(-\frac{1}{3}t^2\right)$
 よって, $t^2 - 3t - 18 = 0$
 $(t+3)(t-6) = 0$
 $t > 0$ であるから, $t = 6$
 このとき, $P\left(\frac{5}{6}, 6\right), Q(6, -12)$ となるから,
 $\triangle PQR$ において PR を底辺とみると, $PR = \frac{5}{6}$
 高さは 2点 P, Q の y 座標から,
 $6 - (-12) = 18$ である。
 したがって, $\triangle PQR$ の面積は,
 $\frac{1}{2} \times \frac{5}{6} \times 18 = \frac{15}{2} \text{ (cm}^2\text{)}$

(答え) $\frac{15}{2}$ cm²

3		点
〔問 1〕	50 度	6
〔問 2〕 解答例	【 証 明 】	12
〔問 3〕		7

$\triangle ACE$ と $\triangle CGE$ において,
 共通な角であるから,
 $\angle AEC = \angle CEG \dots \text{①}$
 \widehat{BC} に対する円周角は等しいから,
 $\angle CAB = \angle CDB$
 よって, $\angle CAE = \angle CDB \dots \text{②}$
 仮定より, $BD \parallel GC$ であるから,
 同位角は等しいので,
 $\angle CDB = \angle GCE \dots \text{③}$
 ②, ③ より,
 $\angle CAE = \angle GCE \dots \text{④}$
 ①, ④ より, 2組の角がそれぞれ等しいから,
 $\triangle ACE \sim \triangle CGE$

(問 3) $\frac{22}{3}$ 倍 7

4		点
〔問 1〕	8 通り	8
〔問 2〕	12 cm ³	7
〔問 3〕 解答例	【 途中の式や計算など 】	10

単位 (cm) は省略して記述する。
 $\triangle OAB$ において, 中点連結定理により,
 $PQ = \frac{1}{2}AB = 1$
 $BE = 4$ であるから,
 $\triangle OBE$ は 1 辺の長さが 4 の正三角形で,
 点 Q は辺 OB の中点であるから, $EQ = 2\sqrt{3}$
 点 Q から線分 DE に引いた垂線を QR とする。
 四角形 PQDE は, $PQ \parallel ED$ かつ $PE = QD$ の台形で,
 $PQ = 1, ED = 2$ であるから,
 $DR = \frac{1}{2}, ER = \frac{3}{2}$
 $\triangle QRE$ において, 三平方の定理により,
 $QR^2 = EQ^2 - ER^2$
 $= (2\sqrt{3})^2 - \left(\frac{3}{2}\right)^2 = \frac{39}{4}$
 $\triangle QDR$ において, 三平方の定理により,
 $QD = \sqrt{QR^2 + DR^2}$
 $= \sqrt{\frac{39}{4} + \left(\frac{1}{2}\right)^2} = \sqrt{10}$
 $PE = QD = \sqrt{10}$
 ゆえに, 求める長さは,
 $2\sqrt{10} + 1 + 2 = 2\sqrt{10} + 3$

(答え) $2\sqrt{10} + 3$ cm

小計	1	小計	2	小計	3	小計	4
	25		25		25		25

合計得点	100
------	-----

受検番号	
------	--